

今、平成19年度の「東海北陸自動車道の全線開通」、

平成26年度の「北陸新幹線の開業」などを控え、

交通体系が大きく変わろうとしています。

これにより、「観光や商業、物流、生活面などの広域交流・連携」が図られ、

地域経済に大きな活力をもたらすことが期待されています。

しかし、一方で「大都市部への人口流出などによる産業活力の低下」も懸念されています。

金沢が他の都市や地域と連携しながら、互いの魅力向上を図り、

地域全体の活力を高めるにはどうすればいいのか？

K.CATフォーラムで一緒に「金沢のまちづくり」について考えてみましょう。

第8回 K.CATフォーラム

連携と交流による 金沢まちづくり戦略 を考える

「北陸都市連携」^{ボーダレス}と「広域都市連携」^{グローバル}

- コーディネーター 金沢大学大学院教授 高山 純一
- コメンテーター 国土交通省金沢河川国道事務所長 伊藤 正秀
- 評価委員 金沢大学大学院教授 木俣 昇
株式会社JTB中部金沢支店長 宮島 潤一
株式会社ジーアンドエス代表取締役社長 萩原 扶未子

日時

2007.2/11日
13:30~16:15 (13:00受付開始)

会場

金沢市文化ホール
2階大集会室 [金沢市高岡町15-1]

入場無料

プログラム

- 13:00 受付開始
- 13:30 開会・挨拶・主旨説明
- 13:40 北陸連携組・広域連携組の提案を発表
- 14:10 参加者投票 [第1回]
会場の皆さまに、各組の発表を聞いた第一印象で、
どちらの案がよいか投票していただきます。
- 14:15 ディスカッション
- 15:25 参加者投票 [第2回]・評価委員投票
(アンケート記入&ティーブレイク)
ディスカッションの後、最終的にどちらの案がよかったかを、
会場の皆さまと評価委員に投票していただきます。
- 15:50 結果発表・総評
- 16:15 閉会

主催：K.CATフォーラム実行委員会

(K.CAT：金沢の都市と交通を考える会)

代表：金沢大学大学院教授 高山純一 Tel 076-234-4613